取扱説明書

FlexScan® EV2736W

カラー液晶モニター

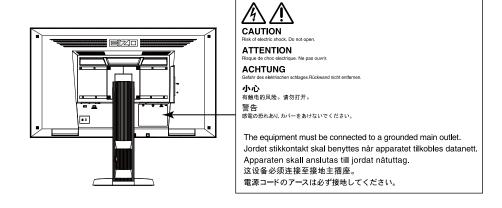
重要

で使用前には必ず使用上の注意、この取扱説明書およびセットアップガイドをよくお読みになり、正しくお使いください。

- ・コンピュータとの接続から使いはじめるまでの基本説明についてはセット アップガイドを参照してください。
- 最新の取扱説明書は、当社のWebサイトからダウンロードできます。 http://www.eizo.co.jp



警告表示位置



製品の仕様は販売地域により異なります。お買い求めの地域に合った言語の取扱説明書をご確認ください。

- 1.本書の著作権は株式会社ナナオに帰属します。本書の一部あるいは全部を株式会社ナナオからの事前の許諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
- 2.本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 3.本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
- 4.本機の使用を理由とする損害、逸失利益などの請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任 も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

モニターについて

この製品は、文書作成やマルチメディアコンテンツの閲覧など一般的な用途に適しています。

この製品は、日本国内専用品です。日本国外での使用に関して、当社は一切責任を負いかねます。 This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.

本書に記載されている用途以外での使用は、保証外となる場合があります。

本書に定められている仕様は、付属の電源コードおよび当社が指定する信号ケーブル使用時にのみ適用いたします。

この製品には、当社オプション品または当社が指定する製品をお使いください。

製品内部の電気部品の動作が安定するのに、約30分かかりますので、モニターの調整は電源を入れて30分以上経過してからおこなってください。

経年使用による輝度変化を抑え、安定した輝度を保つためには、ブライトネスを下げて使用されることをお 勧めします。

同じ画像を長時間表示することによって、表示を変えたときに前の画像が残像として見えることがあります。長時間同じ画像を表示するようなときには、コンピュータのスクリーンセーバーまたはパワーセーブ機能を使用してください。

この製品を美しく保ち、長くお使いいただくためにも定期的にクリーニングをおこなうことをお勧めします (「クリーニングの仕方」 (P.4) 参照)。

液晶パネルは、非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素が見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、有効ドット数の割合は99.9994%以上です。

液晶パネルに使用されるバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたり、点灯しなくなったときには、EIZOコンタクトセンターまたはエイゾーサポートにお問い合わせください。

パネル面やパネルの外枠は強く押さないでください。強く押すと、干渉縞が発生するなど表示異常を起こすことがありますので取り扱いにご注意ください。また、パネル面に圧力を加えたままにしておきますと、液晶の劣化や、パネルの破損などにつながる恐れがあります。 (液晶パネルを押した跡が残った場合、画面全体に白い画像または黒い画像を表示すると解消されることがあります。)

パネルを固い物や先のとがった物などで押したり、こすったりしないようにしてください。傷が付く恐れがあります。なお、ティッシュペーパーなどで強くこすっても傷が入りますのでご注意ください。

この製品を冷え切った状態のまま室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりすると、製品の表面や内部に露が生じることがあります(結露)。結露が生じた場合は、結露がなくなるまで製品の電源を入れずにお待ちください。そのまま使用すると故障の原因となることがあります。

クリーニングの仕方

注意点

- アルコール、消毒薬などの薬品は、キャビネットやパネル面の光沢の変化、変色、色あせ、画質の劣化などにつ ながる恐れがあります。
- ・シンナー、ベンジン、ワックス、研磨クリーナは、キャビネットやパネル面をいためるため絶対に使用しないでください。

参考

・キャビネットやパネル面のクリーニングにはScreenCleaner(オプション品)をご利用いただくことをお勧めします。

キャビネットやパネル面の汚れは、やわらかい布に少量の水をしめらせてやさしくふき取ってください。

モニターを快適にご使用いただくために

- 画面が暗すぎたり、明るすぎたりすると目に悪影響をおよぼすことがあります。状況に応じてモニター画面の明るさを調整してください。
- ・長時間モニター画面を見続けると目が疲れますので、1時間に約10分の休憩を取ってください。

目次

表紙	1
モニター	-について3
クリ-	-ニングの仕方4
モニタ	ターを快適にご使用いただくために4
目次	5
第1章	はじめに7
1-1.	特長7
1-2.	各部の名称と機能8
1-3.	EIZO LCDユーティリティディスクについて9
) ディスクの内容と概要9
	ScreenManager Pro for LCD(DDC/CI)
	/ EIZO ScreenSlicerを使用するときは9
1-4.	基本操作と機能一覧10
) 設定メニューの基本操作方法10
)機能一覧11
第2章	画面を調整する12
2-1.	対応解像度12
	・ デジタル信号(DVI-D)入力時
) デジタル信号(DVI-D) 八刀時
2-2.	MTIMIZ CIRXIC V
	Windows 7の場合
_	Windows Vistaの場合
	Windows XPの場合13
	Mac OS Xの場合13
2-3.	カラーを調整する14
	表示モード(FineContrast(ファインコ
	ントラスト)モード)を選択する14
_) 詳細な調整をする14
	各モードの調整項目
) ブライトネス(明るさ)を調整する
_) コントラストを調整する16
_) 色温度を調整する16
) ガンマを調整する17
_) 色の濃さを調整する17 A A A A A A A A A A A A A A A A A A A
_) 色合いを調整する18) オーバードライブの強さを設定する18
_	・オーハートライノの强さを改足りる

2-4.	画面サイズを切り替える	19
	画面サイズを切り替える	19
	文字や線のぼやけを直す	20
第3章	モニターを設定する	21
3-1.	音量を調整する	2 1
3-2.	DisplayPort信号入力時の音源を切り替える	2 1
3-3.	DDC/CI通信の有効/無効を設定する	21
3-4.	操作ボタンをロックする	22
3-5.	EIZOロゴ表示を設定する	22
3-6.	設定メニューの位置を変更する	22
3-7.	表示言語を設定する	23
3-8.	初期設定に戻す	24
	カラー調整値をリセットする	24
•	「EcoView Sense設定」をリセットする	24
	すべての設定内容をリセットする	24
第4章	省電力機能について	25
4-1.	パワーセーブを設定する	25
•	モニター	25
	音声出力	
4-2.	電源ランプの表示を設定する	26
4-3.	モニターの自動明るさ調整を設定する	26
4-4.	離席時の省電力モードを設定する	27
4-5.	省電力の度合いを表示する	28
4-6.	モニターの自動電源切断機能を設定する	29
第5章	こんなときは	30
5-1.	画面が表示されない場合	30
5-2.	画面に関する症状	31
5-3.	その他の症状	32

第6章	ご参考に33
6-1.	オプションアーム取付方法33
6-2.	複数のコンピュータを接続する34
	入力信号を切り替える34
•	入力信号の切替方法を設定する35
6-3.	USB(Universal Serial Bus)の活用について35
	必要なシステム環境35
	接続方法(USB機能のセットアップ方法) 36
6-4.	モニター情報を表示する36
6-5.	仕様37
•	主な初期設定値38
	外観寸法38
	オプション品38
6-6.	用語集39
付録	41
商標.	41
ライも	センス41
ENER	GY STAR42
VCCI.	42
その他	也規格42
TCO	42
中国R	toHS43
アフター	-サービス44

第1章 はじめに

このたびは当社カラー液晶モニターをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

1-1. 特長

- 27.0型ワイド画面
- 解像度2560×1440対応
- IPSパネルによる上下左右89°の広視野角を実現
- DisplayPort対応(8bit対応)※1

映像信号と音声信号を、1本のDisplayPortケーブル(オプション)で伝送できます。

- ※1 DisplayPortケーブルを使って音声信号を伝送する場合、ご使用のグラフィックスボードが、音声出力に対応している必要があります(「6-5. 仕様」(P.37)参照)。
- FineContrast(ファインコントラスト)機能を搭載し、表示画像に適した表示モードを選択可能
 - 紙に印刷した際の見え方を再現したPaperモードを搭載しています。

「表示モード(FineContrast(ファインコントラスト)モード)を選択する」(P.14)参照

マウスやキーボードを使って画面を調整するソフトウェア「ScreenManager Pro for LCD(DDC/CI)」添付

「1-3. EIZO LCDユーティリティディスクについて」(P.9)参照

- EyeCare Filter

半透明の画像をフィルタとしてデスクトップの最前面に表示することで、紙の質感を再現します。 Paperモードと組み合わせて使用すると、より紙の見え方に近づけることができます。

「表示モード(FineContrast(ファインコントラスト)モード)を選択する」(P.14)参照

 電源管理ソフトウェア「EIZO EcoView NET」対応 詳細は、当社のWebサイト(http://www.eizo.co.jp)を参照してください。

• 省電力機能

消費電力*2を抑えることで、二酸化炭素排出量の削減につながります。この製品は省電力のための機能を搭載しています。

- 主電源オフ時消費電力0W

主電源スイッチを装備。

モニターを使用しない時は、主電源スイッチを切ることで、確実に電源供給が停止します。

- Auto EcoView(オートエコビュー)機能

モニター正面の外光センサーが周囲の明るさを検知し、自動的に画面の明るさを調整します。不必要に高い輝度は、環境にも目にも負荷を与えます。輝度を抑えることにより、消費電力の削減と、目への負担を軽減します。

「4-3. モニターの自動明るさ調整を設定する」(P.26) 参照

- EcoView Sense(エコビューセンス)機能

モニター正面のセンサーが人の動きを検知します。人がモニターから離れると、モニターは自動的に省電力モードに移行して画面を非表示にするため、消費電力の低減につながります。モニターの使用環境や使用者の動作量に応じて、感度、省電力モードに移行するまでの時間を設定できます。

「4-4. 離席時の省電力モードを設定する」(P.27)参照

※2 参考値

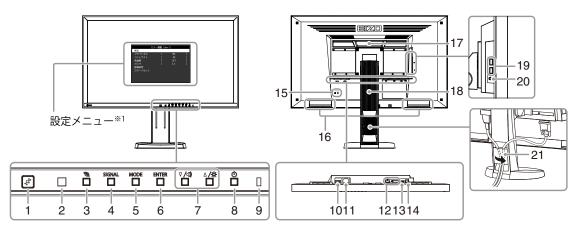
最大消費電力67W(輝度最大、USB機器接続時、スピーカー動作時、製品初期値) 標準消費電力24W(輝度120cd/m²、USB機器非接続時、スピーカー非動作時、製品初期値)

- 縦表示対応
- ・ HDCP (著作権保護技術) により保護されたコンテンツを表示可能

参考

・モニターを縦表示するためには、縦表示対応のグラフィックスボードが必要です。モニターを縦表示にした場合、ご使用のグラフィックスボードの設定を変更する必要があります。詳細は、グラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。当社のWebサイトもあわせて参照してください(http://www.eizo.co.jp)。

1-2. 各部の名称と機能



1. EcoView Senseセンサー	モニター正面の人の動きを検知します。EcoView Sense(エコビューセンス)機能(P.27)
2. 外光センサー	周囲の明るさを検知します。Auto EcoView(オートエコビュー)機能(P.26)
3. 🕲 ボタン	省電力機能(Auto EcoView(オートエコビュー)(P.26)、EcoView Sense(エコビューセンス)(P.27))の設定画面を表示します。
4. SIGNAL ボタン	表示する入力信号を切り替えます (P.34)。
5. MODEボタン	FineContrast (ファインコントラスト) モードを切り替えます (P.14)。
6. ENTER ボタン	設定メニューを表示し、各メニューの調整項目を決定したり、調整結果を保存します (P.10)。
7. ▼ /◄))、▲ /※ ボタン※2	 ・設定メニューを使って詳細な調整をする場合に、調整項目を選択したり、調整値を 増減します。 ・▼/◄) ボタン:音量設定画面を表示します(P.21)。 ▲/※ ボタン:明るさ(ブライトネス)調整画面を表示します(P.15)。
8.	電源のオン/オフを切り替えます。
9. 電源ランプ	モニターの動作状態を表します。青:画面表示橙:省電力モード消灯:主電源/電源オフ
10. 主電源スイッチ	主電源のオン/オフを切り替えます。
11. 電源コネクタ	電源コードを接続します。
12. 信号入力コネクタ	左:DisplayPortコネクタ/右:DVI-Dコネクタ
13. ステレオミニジャック	ステレオミニジャックケーブルを接続します。
14. USBポート (UP)	USBハブ機能を使用する場合にUSBケーブルを接続します(P.35)。
15. 盗難防止用ロック	Kensington社製のマイクロセーバーセキュリティシステムに対応しています。
16. スピーカー	音声を再生します。
17. ハンドル	運搬用のハンドルです。注意点運搬時にはハンドルと画面の下部をしっかりと持ち、モニターを落とさないようご注意ください。
18. スタンド ^{※3}	高さと角度が調整できます。
19. USBポート(DOWN)	USBに対応している周辺機器と接続できます。
20. ヘッドホンジャック	ヘッドホンを接続します。
21. ケーブルホルダー	ケーブルを収納します。

- ※1 使用方法は、「1-4. 基本操作と機能一覧」(P.10)を参照してください。
- **2 この取扱説明書では、これ以降 \P/\P のボタンを \P 、 $\blacktriangle/$ のボタンを \blacktriangle と表記する場合があります。
- ※3 この製品はスタンド部分を取り外すことによって、オプションアーム(またはオプションスタンド)に取り付けることが可能になります(「6-1. オプションアーム取付方法」(P.33)参照)。

1-3. EIZO LCDユーティリティディスクについて

この製品には「EIZO LCDユーティリティディスク」(CD-ROM)が付属しています。ディスクの内容やソフトウェアの概要は次のとおりです。

● ディスクの内容と概要

ディスクには、調整用のソフトウェア、取扱説明書が含まれています。各項目の起動方法や参照方法はディスク内のReadmeja.txtを参照してください。

内容	概要	Windows	Macintosh
ScreenManager Pro for LCD (DDC/CI)	マウスやキーボードを使って画面を調整するソフトウェアです。	0	-
EIZO ScreenSlicer	画面を分割して、複数のウィンドウを効率 よく配置するソフトウェアです。	0	-
モニターの取扱説明書(PDFファ	0	0	
Readmeja.txtファイル	0	0	

● ScreenManager Pro for LCD(DDC/CI)/ EIZO ScreenSlicerを使用する ときは

ScreenManager Pro for LCD(DDC/CI)/ EIZO ScreenSlicerのインストール方法、使用方法については、ディスク内のそれぞれの取扱説明書を参照してください。

1-4. 基本操作と機能一覧

● 設定メニューの基本操作方法

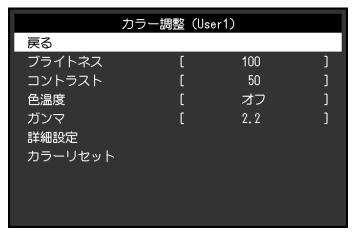
1. 設定メニューの表示

1. ENTER を押し、設定メニューを表示します。



2. 調整/設定

1. ▼ ▲ で、調整/設定したいメニューを選択し、 ENTER を押します。サブメニューが表示されます。



2. ▼▲で、調整/設定したい項目を選択し、ENTERを押します。調整/設定メニューが表示されます。



3. **▼** ▲ で、調整/設定し、ENTER を押して確定します。

3.終了

- 1. サブメニューで「戻る」を選択し、ENTERを押します。設定メニューが表示されます。
- 2. 設定メニューで「メニューオフ」を選択し、ENTERを押します。設定メニューが終了します。

参考

・ENTERをすばやく続けて2回押しても設定メニューを終了させることができます。

● 機能一覧

設定メニューの調整および設定項目一覧表です。

メインメニュー		項目	参照先	
カラー調整 ^{※1}	ブライトネス		「2-3. カラーを調整する」(P.14)	
	コントラスト			
	色温度			
	ガンマ			
	詳細設定	色の濃さ		
		色合い		
		オーバードライブ		
		ゲイン		
	カラーリセット		「カラー調整値をリセットする」 (P.24)	
画面調整	画面サイズ		「画面サイズを切り替える」(P.19)	
	スムージング		「文字や線のぼやけを直す」(P.20)	
サウンド設定	音源		「3-2. DisplayPort信号入力時の音源を切り替え	
			る」 (P.21)	
	パワーセーブ		「音声出力」(P.25)	
PowerManager	パワーセーブ		「4-1.パワーセーブを設定する」(P.25)	
	Ecoタイマー		「4-6. モニターの自動電源切断機能を設定す	
	1 1 <i>-</i>		る」 (P.29)	
本体設定	入力信号		「入力信号の切替方法を設定する」(P.35)	
	電源ランプ		「4-2. 電源ランプの表示を設定する」 (P.26)	
	言語選択		「3-7. 表示言語を設定する」 (P.23)	
	DDC/CI		「3-3. DDC/CI通信の有効/無効を設定する」 (P.21)	
	メニュー設定	起動ロゴ	「3-5. EIZOロゴ表示を設定する」(P.22)	
		メニューポジション	「3-6. 設定メニューの位置を変更する」 (P.22)	
	リセット		「すべての設定内容をリセットする」(P.24)	
インフォメーション			「6-4. モニター情報を表示する」 (P.36)	

^{※1 「}カラー調整」で調整/設定できる機能はモードにより異なります。表はUser1、2モードの場合の項目で す。

第2章 画面を調整する

2-1. 対応解像度

この製品は次の解像度に対応しています。

● デジタル信号 (DVI-D) 入力時

解像度	対応信号	垂直走査周波数	ドットクロック
640×480	VGA, CEA-861	60Hz	
720×400	VGA TEXT	70Hz	
800×600	VESA	60Hz	
1024×768	VESA	60Hz	
1280×720	CEA-861	60Hz	
1280×960	VESA	60Hz	
1280×1024	VESA	60Hz	242MHz
1600×1200	VESA	60Hz	(Max.)
1680×1050	VESA CVT, VESA CVT RB	60Hz	
1920×1080	CEA-861	60Hz	
1920×1200 ^{**1}	VESA CVT	60Hz	
1920×1200	VESA CVT RB	60Hz	
2560×1440 ^{*1*2}	VESA CVT RB	60Hz	
2560×1440	WQHD(Single Link)	30Hz	

● デジタル信号(DisplayPort)入力時

解像度	対応信号	垂直走査周波数	ドットクロック
640×480	VGA, CEA-861	60Hz	
720×400	VGA TEXT	70Hz	
720×480 (4:3)	CEA-861	60Hz	
720×480 (16:9)	CEA-861	60Hz	
800×600	VESA	60Hz	
1024×768	VESA	60Hz	
1280×720	CEA-861	60Hz	
1280×960	VESA	60Hz	242MHz
1280×1024	VESA	60Hz	(Max.)
1600×1200	VESA	60Hz	
1680×1050	VESA CVT, VESA CVT RB	60Hz	
1920×1080	CEA-861	60Hz	
1920×1200	VESA CVT	60Hz	
1920×1200	VESA CVT RB	60Hz	
2560×1440 ^{*2}	VESA CVT RB	60Hz	
2560×1440	WQHD(Single Link)	30Hz	

VESA規格およびCEA-861に準拠したグラフィックスボードが必要です。

^{※1} 付属の信号ケーブルDD200DL (DVI Dual Linkケーブル) で接続する必要があります。

^{※2} 推奨解像度です。

2-2. 解像度を設定する

モニターをコンピュータに接続したときに適切な解像度で表示されない場合、または解像度を変更したい場合は、次の手順で解像度を変更します。

● Windows 7の場合

- 1. デスクトップ上のアイコンがない場所で、マウスの右ボタンをクリックします。
- 2. 表示されるメニューから「画面の解像度」をクリックします。
- 3. 「画面の解像度」ダイアログボックスで、モニターを選択します。
- 4. 「解像度」をクリックして変更したい解像度を選択します。
- 5. 選択したら、「OK」ボタンをクリックします。
- 6. 確認のダイアログボックスが表示されるので、「変更を維持する」ボタンをクリックします。

● Windows Vistaの場合

- 1. デスクトップ上のアイコンがない場所で、マウスの右ボタンをクリックします。
- 2. 表示されるメニューから「個人設定」をクリックします。
- 3. 「個人設定」ウィンドウで「画面の設定」をクリックします。
- 4. 「画面の設定」ダイアログボックスで「モニタ」タブを選択し、「解像度」の欄から変更したい解像度を選択します。
- 5. 選択したら、「OK」ボタンをクリックします。
- 6. 確認のダイアログボックスが表示されるので、「はい」ボタンをクリックします。

● Windows XPの場合

- 1. デスクトップ上のアイコンがない場所で、マウスの右ボタンをクリックします。
- 2. 表示されるメニューから「プロパティ」をクリックします。
- 3. 「画面のプロパティ」ダイアログボックスが表示されるので、「設定」タブをクリックし、「ディスプレイ」の「画面の解像度」で解像度を選択します。
- 4. 選択したら、「OK」ボタンをクリックして、ダイアログボックスを閉じます。

● Mac OS Xの場合

- 1. アップルメニューの「システム環境設定」をクリックします。
- 2. 「システム環境設定」ダイアログボックスが表示されるので、「ハードウェア」欄の「ディスプレイ」をクリックします。
- 3. 表示されたダイアログボックスで「ディスプレイ」タブを選択し、「解像度」の欄から変更したい解像度を選択します。
- 4. 選択したらすぐに画面が変更されるので、適切な解像度に設定したらウィンドウを閉じます。

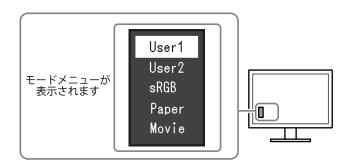
2-3. カラーを調整する

● 表示モード(FineContrast(ファインコントラスト)モード)を選択する

モニターの用途に応じた表示モードに簡単に切り替えることができます。

モードの種類

モード	目的
User1	好みに応じた設定をおこなう際に選択します。
User2	
sRGB	sRGB対応の周辺機器と色を合わせる場合に適しています。
Paper	紙に印刷したような見え方になります。書籍や文書などの表示に適しています。
Movie	動画の再生に適しています。



設定方法

1. MODE を押します。

モードメニューが画面左下に表示されます。

2. MODE を押すたびにモードが順に切り替わり表示されます。

モードメニュー表示中は、▼または▲を押してモードを切り替えることもできます。

 \longrightarrow User1 \longleftrightarrow User2 \longleftrightarrow sRGB \longleftrightarrow Paper \longleftrightarrow Movie \longleftrightarrow

参考

- ・設定メニューとモード名を同時に表示させることはできません。
- ScreenManager Pro for LCD(DDC/CI)を使うと、使用するソフトウェアに合わせて、FineContrastモードが 自動的に切り替わります(ScreenManager Pro for LCD(DDC/CI)の取扱説明書「第3章 オートファインコントラスト」参照)。

● 詳細な調整をする

設定メニューの「カラー調整」で、モードごとに独立したカラー調整の設定、保存ができます。

注意点

- ・製品内部の電気部品の動作が安定するのに、約30分かかりますので、モニターの調整は電源を入れて30分以上経過してからおこなってください。
- ・モニターにはそれぞれ個体差があるため、複数台を並べると同じ画像でも異なる色に見える場合があります。複数台の色を合わせるときは、視覚的に判断しながら微調整してください。

参老

• ScreenManager Pro for LCD(DDC/CI)を使うと、マウスとキーボードの操作でカラー調整をおこなうことができます。また、調整状態をカラーデータとして保存し、読み込むこともできます(ScreenManager Pro for LCD(DDC/CI)の取扱説明書「第4章 カラー調整」参照)。

● 各モードの調整項目

モードの種類により、調整できる機能が異なります。 (調整/設定できない機能は選択できませ ん。) 各機能の設定方法については、次ページ以降を参照してください。

○:調整可 一:調整不可

機能名		FineContrast (ファインコントラスト)モード				
	放形石		User2	sRGB	Paper	Movie
ブライトネ	ス	0	0	0	0	0
コントラス	F	0	0	_	_	0
色温度	色温度		0	_	0	0
ガンマ	ガンマ		0	_	_	_
詳細設定	色の濃さ	_	_	_	_	0
	色合い	_	_	_	_	0
	オーバードライブ	0	0	_	_	_
	ゲイン	0	0	_	_	_
カラーリセット		0	0	0	0	0

● ブライトネス(明るさ)を調整する

バックライト(液晶パネル背面の光源)の明るさを変化させて、画面の明るさを調整します。

設定範囲

0~100

設定方法

- 1. ▲/※を押します。
- ₹または ★で設定します。
- 3. 設定が完了したら ENTER を押します。

- ・ブライトネスが100でも暗いと感じた場合はコントラスト調整をおこなってください。
- 設定メニューの「カラー調整」 「ブライトネス」で調整することもできます。
- 自動的に画面の明るさを調整するには、「4-3.モニターの自動明るさ調整を設定する」(P.26)を参照してくだ さい。

● コントラストを調整する

ビデオ信号のレベルを変化させて、画面の明るさを調整します。

設定範囲

0~100

設定方法

- 1. 設定メニューの「カラー調整」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「カラー調整」で「コントラスト」を選択し、ENTERを押します。 「コントラスト」が表示されます。
- 3. **▼**または **△** で設定します。
- 4. 設定が完了したら ENTER を押します。

参考

- ・50ですべての色階調を表示します。
- ・画面の明るさは、初めに、階調特性を損なうことのないブライトネスで調整することをお勧めします。
- コントラスト調整は次のような場合に使用してください。
- ブライトネスが100でも画面が暗いと感じたとき。 (コントラストを50以上に設定します。)

● 色温度を調整する

色温度を調整します。

通常「白」または「黒」の色合いを数値的に表現するときに用いられるもので、K:Kelvin(ケルビ ン)という単位で表します。

炎の温度と同様に、画面は色温度が低いと赤っぽく表示され、高いと青っぽく表示されます。また、 色温度の設定値ごとにゲインのプリセット値が設定されています。

設定範囲

オフ、4000K~10000K(500K単位、9300K含む)

設定方法

- 1. 設定メニューの「カラー調整」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「カラー調整」で「色温度」を選択し、ENTERを押します。 「色温度」が表示されます。
- 3. ▼または ▲ で設定します。
- 4. 設定が完了したら ENTER を押します。

参考

- 「K」表示は調整の目安としてご利用ください。
- 「ゲイン」でさらに詳細な調整が可能です(「ゲインを調整する」(P.19)参照)。
- 「オフ」でパネル本来の色(ゲインの値はRGB各100)になります。
- ゲインの値を変更すると、色温度は「オフ」になります。

● ガンマを調整する

ガンマ値を調整します。モニターは入力される信号によって明るさが変化しますが、この変化率は入力信号と単純な比例関係にありません。そのため入力信号と明るさの関係が一定の関係になるよう制御をおこなうことをガンマ補正といいます。

設定範囲

1.8, 2.0, 2.2

設定方法

- 1. 設定メニューの「カラー調整」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「カラー調整」で「ガンマ」を選択し、ENTERを押します。 「ガンマ」が表示されます。
- 3. **▼**または **△**で設定します。
- 4. 設定が完了したら ENTER を押します。

参考

• FineContrastモードで「Paper」を選択すると、ガンマ値は「Paper」と表示されます。「Paper」は、紙に印刷したような見え方にするための専用の設定です。

● 色の濃さを調整する

色の濃さを調整します。

設定範囲

-50~50

設定方法

- 1. 設定メニューの「カラー調整」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「カラー調整」で「詳細設定」を選択し、ENTERを押します。
- 3. 「詳細設定」で「色の濃さ」を選択し、ENTERを押します。 「色の濃さ」が表示されます。
- 4. ▼または ▲ で設定します。
- 5. 設定が完了したら ENTER を押します。

注意点

・この機能を使用することによって、すべての色階調を表示できないことがあります。

参考

・最小値(-50)で白黒の画面となります。

● 色合いを調整する

色合いを調整します。

設定範囲

-50~50

設定方法

- 1. 設定メニューの「カラー調整」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「カラー調整」で「詳細設定」を選択し、ENTERを押します。
- 3. 「詳細設定」で「色合い」を選択し、ENTERを押します。 「色合い」が表示されます。
- 4. ▼または ▲ で設定します。
- 5. 設定が完了したら ENTER を押します。

注意点

・この機能を使用することによって、すべての色階調を表示できないことがあります。

● オーバードライブの強さを設定する

モニターの用途に応じて、オーバードライブの強さを設定することができます。動画を表示する場合 は、「強」にすることで、残像感を低減します。

設定範囲

強、普通、オフ

設定方法

- 1. 設定メニューの「カラー調整」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「カラー調整」で「詳細設定」を選択し、ENTERを押します。
- 3. 「詳細設定」で「オーバードライブ」を選択し、ENTERを押します。 「オーバードライブ」が表示されます。
- 4. ▼または ▲ で設定します。
- 5. 設定が完了したら ENTER を押します。

● ゲインを調整する

色を構成する赤、緑、青のそれぞれの明るさをゲインと呼びます。これを調整することで、「白」の 色調を変更することができます。

設定範囲

0~100

設定方法

- 1. 設定メニューの「カラー調整」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「カラー調整」で「詳細設定」を選択し、ENTERを押します。
- 3. 「詳細設定」で「ゲイン」を選択し、ENTERを押します。「ゲイン」が表示されます。
- 4. 赤、緑、青それぞれの値を▼または▲で設定します。
- 5. 設定が完了したら ENTER を押します。

注意点

・この機能を使用することによって、すべての色階調を表示できないことがあります。

参考

- 色温度の値に応じてゲインの値が変わります。
- ゲインの値を変更すると、色温度は「オフ」になります。

2-4. 画面サイズを切り替える

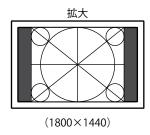
● 画面サイズを切り替える

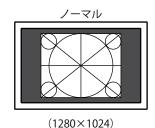
推奨解像度以外の解像度は、自動的に画面全体に拡大されますが、「画面サイズ」機能を使用して表示サイズを切り替えることができます。

設定	機能
フルスクリーン	画面全体に画像を表示します。ただし、拡大比率は縦、横一定ではないため、表示画像に 歪みが見られる場合があります。
拡大	画面全体に画像を表示します。ただし、拡大比率を縦、横一定にするため、水平、垂直の どちらかの方向に画像が表示されない部分が残る場合があります。
ノーマル	設定した解像度のままの大きさで画像が表示されます。

例:1280×1024を表示した場合

フルスクリーン (2560×1440)





設定方法

- 1. 設定メニューの「画面調整」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「画面調整」で「画面サイズ」を選択し、ENTERを押します。 「画面サイズ」が表示されます。
- 3. ▼または ▲ で「フルスクリーン」/「拡大」/「ノーマル」のいずれかを選択します。
- 4. 設定が完了したら ENTER を押します。

●文字や線のぼやけを直す

低解像度を「フルスクリーン」、「拡大」モードで表示した場合、表示された画像の文字や線がぼや けて見える場合があります。

注意点

・表示解像度によってはスムージングを設定する必要はありません。(スムージングアイコンを選択すること はできません。)

設定範囲

1~5

設定方法

- 1. 設定メニューの「画面調整」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「画面調整」で「スムージング」を選択し、ENTERを押します。 「スムージング」が表示されます。
- 3. **▼**または **△**で設定します。
- 4. 設定が完了したら ENTER を押します。

第3章 モニターを設定する

3-1. 音量を調整する

スピーカーやヘッドホンの音量を調整することができます。

設定範囲

0~30

設定方法

- 1. ▼/•/)を押します。
- ▼または ▲ で設定します。
- 3. 設定が完了したら ENTER を押します。

参考

・スピーカーとヘッドホンそれぞれの音量を、個別に設定することができます。

3-2. DisplayPort信号入力時の音源を切り替える

DisplayPort信号入力時の音源を切り替えます。ステレオミニジャック/DisplayPortが選択できます。

設定方法

- 1. 設定メニューの「サウンド設定」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「サウンド設定」で「音源」を選択し、ENTERを押します。 「音源」が表示されます。
- 3. ▼または ▲ で「ステレオミニジャック」または「DisplayPort」を選択します。
- 4. 設定が完了したら ENTER を押します。

参考

• DisplayPort信号入力の場合に変更できます。

3-3. DDC/CI通信の有効/無効を設定する

DDC/CI通信の有効/無効を切り替えます(「6-6. 用語集」(P.39)参照)。

設定方法

- 1. 設定メニューの「本体設定」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「本体設定」で「DDC/CI」を選択し、ENTERを押します。 「DDC/CI」が表示されます。
- 3. ▼または ▲ で「オン」または「オフ」を選択します。
- 4. 設定が完了したら ENTER を押します。

参考

・ DisplayPort入力はDDC/CIに対応していません。

3-4. 操作ボタンをロックする

調整/設定した状態を変更できないようにします。

設定方法

- 1. **心**を押して、モニターの電源を切ります。
- 2. SIGNAL を押しながら O を押してモニターの電源を入れます。 操作を実行するたびにロック/ロック解除が切り替わります。

- ・ロックした状態でも次の操作は可能です。
 - 電源ボタンによる電源オン/オフ

3-5. EIZOロゴ表示を設定する

この製品の電源を入れたときに、EIZOロゴが表示されます。このロゴの表示/非表示の切り替えができま す。

設定方法

- 1. 設定メニューの「本体設定」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「本体設定」で「メニュー設定」を選択し、ENTERを押します。
- 3. 「メニュー設定」で「起動ロゴ」を選択し、ENTERを押します。 「起動ロゴ」が表示されます。
- 4. ▼または ▲ で「オン」または「オフ」を選択します。
- 5. 設定が完了したら ENTER を押します。

3-6. 設定メニューの位置を変更する

設定メニューの表示位置を移動できます。

設定方法

- 1. 設定メニューの「本体設定」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「本体設定」で「メニュー設定」を選択し、ENTERを押します。
- 3. 「メニュー設定」で「メニューポジション」を選択し、ENTERを押します。 「メニューポジション」が表示されます。
- 4. ▼または ▲ で位置を選択します。
- 5. 設定が完了したら ENTER を押します。

3-7. 表示言語を設定する

設定メニューやメッセージの表示言語が選択できます。

選択できる言語

英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、スウェーデン語、日本語、中国語(簡 体)、中国語(繁体)

設定方法

- 1. 設定メニューの「本体設定」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「本体設定」で「言語選択」を選択し、ENTERを押します。 「言語選択」が表示されます。
- 3. ▼または ▲ で言語を選択します。
- 4. 設定が完了したら ENTER を押します。

3-8. 初期設定に戻す

設定値を初期設定にリセットします。

・リセット実行後は、リセット前の状態に戻すことはできません。

・初期値については、「主な初期設定値」 (P.38) を参照してください。

● カラー調整値をリセットする

現在選択しているモードのカラー調整値のみを初期設定に戻します。

設定方法

- 1. 設定メニューの「カラー調整」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「カラー調整」で「カラーリセット」を選択し、ENTERを押します。
- ▼または ▲ で「はい」を選択します。
- 4. ENTER を押します。 カラー調整値が初期設定になります。

● 「EcoView Sense設定」をリセットする

「EcoView Sense設定」の設定内容を初期設定に戻します。

設定方法

- 1. 🕲 を押します。
- 2. 「EcoViewメニュー」で「EcoView Sense設定」を選択し、 ENTER を押します。
- 3. 「EcoView Sense設定」で「リセット」を選択し、ENTER を押します。
- 4. ▼または ▲ で「はい」を選択します。
- 5. ENTER を押します。

「EcoView Sense設定」の設定内容が初期設定になります。

参考

• 「EcoView Sense設定」は、「EcoView Sense」を「オン」に設定している場合のみ、変更およびリセットで きます (「4-4. 離席時の省電力モードを設定する」 (P.27) 参照)。

● すべての設定内容をリセットする

すべての設定内容を初期設定に戻します。

設定方法

- 1. 設定メニューの「本体設定」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「本体設定」で「リセット」を選択し、ENTERを押します。
- 3. ▼または ▲ で「はい」を選択します。
- 4. ENTER を押します。

すべての設定内容が初期設定になります。

第4章 省電力機能について

4-1. パワーセーブを設定する

● モニター

コンピュータの状態と連動してモニターを省電力モードにする/しないの切り替えができます。省電力モードに移行すると画面を非表示にします。

注意点

- ・主電源を切るか、電源プラグを抜くことで、確実にモニター本体への電源供給は停止します。
- ・モニターが省電力モードの場合、またはモニターの電源ボタンで電源を切った場合でも、USBダウンストリームポートに接続している機器は動作します。そのためモニターの消費電力は、省電力モードであっても接続される機器によって変化します。
- ・ステレオミニジャックケーブルが接続されている場合も消費電力は変化します。

参考

・信号が入力されなくなったことを検出してから、約15秒後に省電力モードに移行します。

設定方法

- 1. 設定メニューの「PowerManager」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「PowerManager」で「パワーセーブ」を選択し、 ENTER を押します。 「パワーセーブ」が表示されます。
- 3. ▼または ▲ で「オン」または「オフ」を選択します。
- 4. 設定が完了したら ENTER を押します。

省電力の流れ

DVI信号入力時

「DVI DMPM」に準拠しています。

DisplayPort信号入力時

「DisplayPort Standard V1.1a」に準拠しています。

コンピュータの状態	モニターの状態	電源ランプ
オン	オペレーションモード	青
省電力モード	省電力モード	橙
電源オフ	省電力モード	橙

省電力モードからの復帰方法

モニターに信号が入力されると、自動的に復帰し画面が表示されます。

● 音声出力

モニターの省電力モード時に、スピーカーまたはヘッドホンから音声を出力する/しないの切り替えができます。

設定方法

- 1. 設定メニューの「サウンド設定」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「サウンド設定」で「パワーセーブ」を選択し、ENTERを押します。 「パワーセーブ」が表示されます。
- 3. ▼または ▲ で「サウンド オン」または「サウンド オフ」を選択します。
- 4. 設定が完了したら ENTER を押します。

4-2. 電源ランプの表示を設定する

画面表示時の電源ランプ(青)の点灯/消灯の切り替えができます。

設定方法

- 1. 設定メニューの「本体設定」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「本体設定」で「電源ランプ」を選択し、ENTERを押します。 「電源ランプ」が表示されます。
- 3. ▼または ▲ で「オン」または「オフ」を選択します。
- 4. 設定が完了したら ENTER を押します。

4-3. モニターの自動明るさ調整を設定する

Auto EcoView(オートエコビュー)を使用するとモニター下部の外光センサーが周囲の明るさを検知 し、自動的に画面の明るさを調整します。

注意点

・Auto EcoView機能を使用する場合は外光センサーをふさがないように注意してください。

設定方法

- 1. 🕲 を押します。
- 2. 「EcoViewメニュー」で「Auto EcoView」を選択し、ENTERを押します。 「Auto EcoView」が表示されます。
- 3. ▼または ▲ で「強」/「標準」/「オフ」のいずれかを選択します。
- 4. 設定が完了したら ENTER を押します。

- ・Auto EcoViewの自動調整の範囲は、設定メニューの「ブライトネス」を調整すると、連動して変更されま
- 「標準」の設定で画面が明るく感じるときに「強」にしてください。

4-4. 離席時の省電力モードを設定する

EcoView Sense(エコビューセンス)をオンに設定すると、モニター正面のセンサーが人の動きを検知し ます。人がモニターから離れると、モニターは自動的に省電力モードに移行し、画面を非表示にして消 費電力を低減します。再度人が近づくと、省電力モードから復帰して画面を表示します。モニターの使 用環境や使用者の動作量に応じて、感度、省電力モードに移行するまでの時間を設定できます。

・省電力モードへの移行時には、移行をお知らせするメッセージが表示されます。

設定方法

1. 🕲 を押します。



- 2. 「EcoViewメニュー」で「EcoView Sense」を選択し、ENTER を押します。 「EcoView Sense」が表示されます。
- 3. ▼または ▲ で「オン」または「オフ」を選択します。
- 4. 設定が完了したら ENTER を押します。

5. 「オン」を選択した場合、「EcoView Sense設定」を選択して詳細を設定します。



項目	設定範囲	詳細
検知時間	5、30sec 1、3、5、10、15、 30、45、60min	人がモニターから離れてから、「離席中」というメッセージが表示 されるまでの時間を設定します。メッセージが表示されると、約20 秒後にモニターが省電力モードに移行します。
検知感度	レベル5 レベル4 レベル3 レベル2 レベル1	設定値を大きくすると(最大で「レベル5」)、人の小さな動きも 敏感に検知し、省電力モードに移行しにくくなります。逆に、設 定値を小さくすると(最小で「レベル1」)、人の大きな動きだけ を検知し、省電力モードに移行しやすくなります。EcoView Sense は、モニター正面のセンサーが熱の移動を検知することで機能しま す。そのため、服装や気温により感度が変化します。意図せず省電 力モードに移行したり、省電力モードから復帰する場合には、設定 値を変更してみてください。
リセット	-	すべての設定内容を初期設定に戻します。

参考

- 縦置きで使用する場合は横置きより感度が低くなるため、意図せず省電力モードに移行する場合には検知感 度の設定値を大きくしてみてください。
- ・気温が高いときは感度が低くなるため検知感度を大きく、気温が低いときは感度が高くなるため検知感度を 小さく設定するとより快適に使用いただけます。

4-5. 省電力の度合いを表示する

EcoViewメニューで電力削減量、CO2削減量、省エネレベルを確認できます。省エネレベルを表すインジ ケータが多く点灯するにつれ、省電力の度合いが高くなります。



設定方法

1. 🕲 を押します。

「EcoViewメニュー」が表示されます。

4-6. モニターの自動電源切断機能を設定する

モニターの省電力モードが一定時間続いたときに、モニターの電源を自動的に切る/切らないの切り替え ができます。

設定範囲

オフ、0、1、2、3、5、10、15、20、25、30、45min、1、2、3、4、5h

設定方法

- 1. 設定メニューの「PowerManager」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「PowerManager」で「Ecoタイマー」を選択し、ENTER を押します。
- 3. ▼または ▲で「オフ」またはモニターの電源が切れるまでの時間を選択します。
- 4. 設定が完了したら ENTER を押します。

第5章 こんなときは

症状に対する処置をおこなっても解消されない場合は、EIZOコンタクトセンターまたはエイゾーサポートに ご相談ください。

5-1. 画面が表示されない場合

症状	原因と対処方法
1. 画面が表示されない電源ランプが点灯しない	 ・電源コードは正しく接続されていますか。 ・主電源を入れてください。 ・ (少) を押してください。 ・主電源を切り、数分後にもう一度電源を入れてみてください。
電源ランプが点灯: 青色	設定メニューの「ブライトネス」、「コントラスト」、 「ゲイン」の各調整値を上げてみてください(「詳細な調整をする」(P.14)参照)。
電源ランプが点灯:橙色電源ランプが点滅:橙色	 SIGNAL で入力信号を切り替えてみてください。 マウス、キーボードを操作してみてください。 コンピュータの電源は入っていますか。 EcoView Senseをオンに設定している場合、省電力モードに移行している可能性があります。モニターに近づいてみてください。それでも画面が表示されない場合は、マウス、キーボードを操作してみてください。 DisplayPort接続している機器に問題があります。問題を解決し、モニターの電源を入れなおしてみてください。詳細はDisplayPort接続している機器の取扱説明書を参照
2. 次のようなメッセージが表示される	してください。 この表示はモニターが正常に機能していても、信号が正しく
・入力されている信号が周波数仕様範囲外であることを示す表示です。例:DVI信号エラー	 入力されないときに表示されます。 コンピュータの設定が、この製品で表示できる解像度、 垂直走査周波数になっていますか(「2-1. 対応解像度」 (P.12) 参照)。 コンピュータを再起動してみてください。 グラフィックスボードのユーティリティなどで、適切な 設定に変更してください。詳細はグラフィックスボード の取扱説明書を参照してください。

5-2. 画面に関する症状

4 中	原田 と かか 士 注					
症状 1. 東京が明えまざる(増生さる)	原因と対処方法					
1. 画面が明るすぎる/暗すぎる	 設定メニューの「ブライトネス」、「コントラスト」を調整してください。(液晶モニターのバックライトには、寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたりするようになったら、エイゾーサポートにご相談ください。) 画面が明るすぎる場合は、Auto EcoView(オートエコビュー)をオンにしてみてください。周囲の明るさに応じて自動的に画面の明るさを調整します。 コンピュータの設定が、この製品で表示できる解像度、 					
2. 文字がぼやけて見える	垂直走査周波数になっていますか(「2-1.対応解像度」 (P.12)参照)。 ・ 推奨解像度以外の解像度で表示した場合、表示された画 像の文字や線がぼやけて見える場合があります。設定メ ニューの「スムージング」および「画面サイズ」で調整し てみてください(「文字や線のぼやけを直す」(P.20)、 「画面サイズを切り替える」(P.19)参照)。					
3. 残像が現れる	この現象は液晶パネルの特性であり、固定画面で長時間使用することをできるだけ避けることをお勧めします。長時間同じ画像を表示する場合は、コンピュータのスクリーンセーバーまたはパワーセーブ機能を使用してください。					
4. 画面に緑、赤、青、白のドットが残るまたは 点灯しないドットが残る	これらのドットが残るのは液晶パネルの特性であり、故障ではありません。					
5. 画面上に干渉縞が見られる/パネルを押した跡 が消えない	• 画面全体に白い画像または黒い画像を表示してみてください。症状が解消されることがあります。					
6. 画面にノイズが現れる	 設定メニューの「オーバードライブ」の設定を「オフ」にしてみてください(「オーバードライブの強さを設定する」(P.18)参照)。 HDCPの信号を入力した場合、正常な画面がすぐに表示されないことがあります。 					
7. マルチモニター環境でシングル表示に変更される(DisplayPort接続時)	 DisplayPortを使用して2台のモニターを1台のコンピュータに接続している場合、1台のモニターの電源を電源ボタンで切ると、画面設定がシングルモニターの表示に変更されることがあります。この場合、次の手順で「DP HotPlug」機能を有効にしてみてください。なお、この機能を有効にすることで消費電力が上がる場合があります。 ①を押して、モニターの電源を切ります。 ②を押しながら ②を押してモニターの電源を入れます。 操作を実行するたびにこの機能の有効/無効が切り替わります。 入力ポートや信号エラーの表示の配色によって、現在の設定状態を判断することができます。 設定 入力ポート 信号エラー 無効 (出荷設定) DisplayPort 信号エラー 					
	DisplayPort 信号エラー					

5-3. その他の症状

症状	原因と対処方法
1. 設定メニューが表示できない	・ 操作ボタンのロックが機能していないか確認してみてください (「3-4. 操作ボタンをロックする」 (P.22) 参照)。
2. 設定メニューにおいて、「画面調整」の「ス ムージング」が選択できない	次の表示解像度や設定の場合は、スムージングを選択することができません。解像度が1280×720の場合解像度が2560×1440の場合画面サイズが「ノーマル」の場合
3. 音声が出ない	 ステレオミニジャックケーブルは正しく接続されていますか。 音量が「0」になっていませんか。 コンピュータおよび音声を再生しているソフトウェアの設定を確認してください。 DisplayPort入力時は「音源」の設定を確認してみてください(「3-2. DisplayPort信号入力時の音源を切り替える」(P.21)参照)。
4. (EcoView Sense使用時) 離席しても画面が消えない/モニターに近づい ても画面が表示されない	 モニターの設置環境を確認してください。次の環境では正しく動作しないことがあります。 風が当たる場所にモニターを設置していませんか。 センサーの間辺に熱を出す機器がありませんか。 センサーに汚れが付いていませんか。汚れがある場合は、柔らかい布で取り除いてください。 モニターの正面に座っていますか。EcoView Senseは、モニター正面のセンサーが熱の移動を検知することで機能します。 気温が高い場合、省電力モードから復帰しないことがあります。マウス、キーボードを操作しても画面が表示されない場合は、モニターの電源ボタンで電源を切って、再度電源を入れてください。画面が表示されたら、検知感度を大きい値に変更してください(「4-4. 離席時の省電力モードを設定する」(P.27)参照)。
5. モニターに接続しているUSB周辺機器が動作 しない	 USBケーブルは正しく接続されていますか(「6-3. USB (Universal Serial Bus)の活用について」(P.35)参照)。 別のUSBポートに差し替えてみてください。別のポートで正しく動作した場合は、エイゾーサポートにご相談ください(詳細はコンピュータの取扱説明書を参照してください)。 コンピュータを再起動してみてください。 直接コンピュータと周辺機器を接続してみて、周辺機器が正しく動作した場合は、EIZOコンタクトセンターまたはエイゾーサポートにご相談ください。 で使用のコンピュータおよびOSがUSBに対応しているかご確認ください(各機器のUSB対応については各メーカーにお問い合わせください)。 Windowsをご使用の場合、コンピュータに搭載されているBIOSのUSBに関する設定をご確認ください(詳細はコンピュータの取扱説明書を参照してください)。

第6章 ご参考に

6-1. オプションアーム取付方法

この製品はスタンド部分を取り外すことによって、オプションアーム(またはオプションスタンド)に取り付けることが可能になります。対応しているオプションアーム(またはオプションスタンド)については、当社のWebサイトを参照してください。http://www.eizo.co.jp

注意点

- ・取り付けの際は、アームまたはスタンドの取扱説明書の指示に従ってください。
- ・他社製のアームまたはスタンドを使用する場合は、次の点をアームまたはスタンドメーカーにご確認の上、VESA 規格準拠のものを選択してください。
 - 取付部のネジ穴間隔:100mm×100mm
 - プレート部の厚み: 2.6mm
 - 許容質量:モニター本体の質量(スタンドなし)とケーブルなどの装着物の総質量に耐えられること
- ・他社製のアームまたはスタンドを使用する場合、取り付けには次のねじをご使用ください。
 - 本体部分とスタンドを固定しているねじ
- ・アームまたはスタンドを使用する場合は、次の範囲(チルト角)で使用してください。
 - 上45°下45°(横表示時、および時計回り90°に縦表示時)
- ・ケーブル類は、アームまたはスタンドを取り付けた後に接続してください。
- ・取り外したスタンドを昇降させないでください。モニター本体を取り付けていない状態でスタンドを昇降させる と、けがや故障の原因となります。
- ・モニターおよびアームまたはスタンドは重量があります。落としたりするとけがや故障の原因になります。
- ・縦置きに設置する場合は、モニター画面を時計回りに90°回転してください。

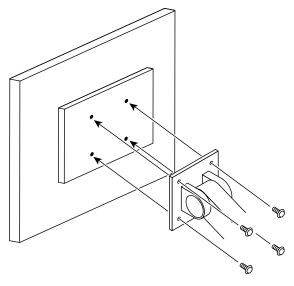
取付方法

- **1.** パネル面が傷つかないよう、安定した場所に柔らかい布などを敷いた上に、パネル面を下に向けて置きます。
- 2. スタンド部分を取り外します。

別途ドライバを準備ください。ドライバを使って、本体部分とスタンドを固定しているねじ4箇所を 取り外します。

3. モニターにアーム(またはスタンド)を取り付けます。

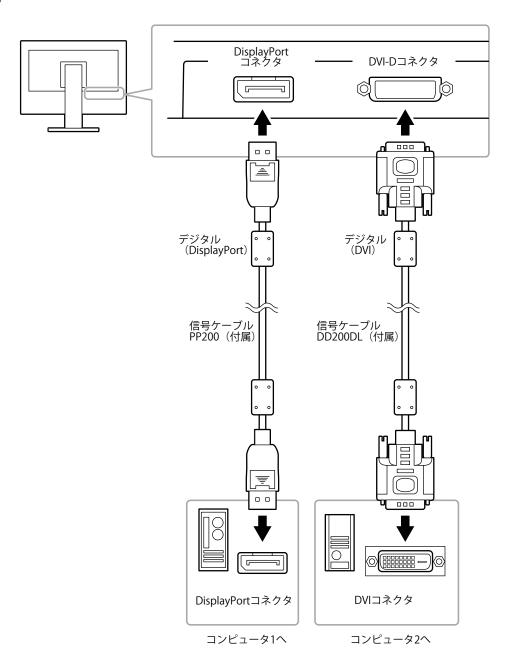
アームまたはスタンドの取扱説明書で指定のねじを使って取り付けます。



6-2. 複数のコンピュータを接続する

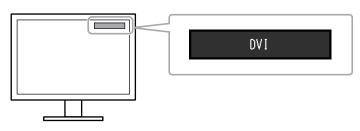
この製品は、複数のコンピュータを接続し、切り替えて表示することができます。

接続例



● 入力信号を切り替える

SIGNAL を押すたびに入力信号が切り替わります。 画面右上に選択された入力ポート名が表示されます。



● 入力信号の切替方法を設定する

設定	機能
- ·	コンピュータ信号が入力されているコネクタを自動的に判別して画面を表示します。 コンピュータの電源が切れたり、省電力モードに入ると自動的に、他の信号を表示しま す。
	表示中のコンピュータの信号のみを検知します。操作ボタンの SIGNAL で表示させたい入力信号を選択してください。

設定方法

- 1. 設定メニューの「本体設定」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「本体設定」で「入力信号」を選択し、ENTERを押します。
- 3. ▼または ▲ で「オート」または「マニュアル」を選択します。
- 4. 設定が完了したら ENTER を押します。

・「オート」が選択されている場合は、すべてのコンピュータが省電力モードに入っている場合のみモニター の省電力機能が動作します。

6-3. USB(Universal Serial Bus)の活用について

この製品はUSB規格に対応しているハブを搭載しています。USB対応のコンピュータまたは他のUSBハブ に接続することにより、この製品がUSBハブとして機能し、USBに対応している周辺機器と接続できま す。

● 必要なシステム環境

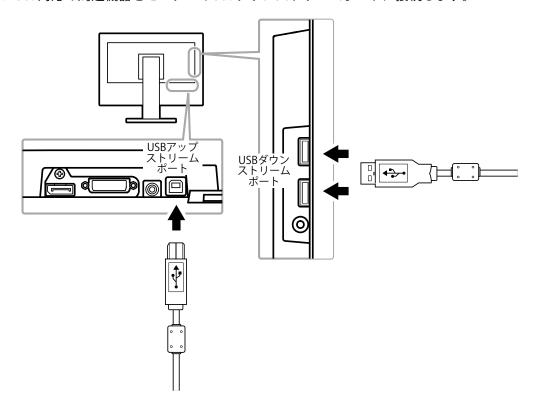
- ・USBポートを搭載したコンピュータ、あるいはUSB対応のコンピュータに接続している他のUSBハ
- Windows 2000 / XP / Vista / 7またはMac OS 9.2.2およびMac OS X 10.2以降
- EIZO USBケーブル(MD-C93)

注意点

- ・使用するコンピュータ、OSおよび周辺機器によっては動作しない場合があります。各機器のUSB対応につい ては各メーカーにお問い合わせください。
- ・モニターが省電力モードの場合、またはモニターの電源ボタンで電源を切った場合でも、USBダウンストリー ムポートに接続している機器は動作します。そのためモニターの消費電力は、省電力モードであっても接続 される機器によって変化します。
- ・主電源スイッチオフ時、USBポートに接続されている機器は動作しません。

● 接続方法(USB機能のセットアップ方法)

- 1. はじめにコンピュータとモニターを信号ケーブルで接続し、コンピュータを起動しておきます。
- 2. USB対応のコンピュータ(あるいは他のUSBハブ)のUSBダウンストリームポートとモニターの USBアップストリームポートをUSBケーブルで接続します。
 - USBケーブルの接続により自動的にUSBのハブ機能がセットアップされます。
- 3. USB対応の周辺機器をモニターのUSBダウンストリームポートに接続します。



6-4. モニター情報を表示する

製品名、製造番号、使用時間、解像度、入力信号を表示します。

設定方法

1. 設定メニューの「インフォメーション」を選択し、 ENTER を押します。 「インフォメーション」が表示されます。

注意点

・工場での検査などのため、購入時に使用時間が「0」ではない場合があります。

6-5. 仕様

液晶パネル	サイズ	68cm (27.0) 型			
77244		カラーTFT、LEDバックライト			
	表面処理	アンチグレア、ハードコーティング			
	視野角	左右178°、上下178°(CR≧10)			
	ドットピッチ	0.233mm			
	応答速度	黒→白→黒: 約16ms			
	心合还反				
		中間階調域: 約6ms(オーバードライブ設定:強)			
水平走査周波数		31~89kHz			
垂直走査周波数		59~61Hz(ノンインターレース) (VGA TEXT時:69~71Hz)			
		(WQHD (Single Link) 時:29~31Hz)			
 解像度		2560ドット×1440ライン			
ドットクロック	(最大)	242MHz			
最大表示色	(HX)()	約1677万色			
表示サイズ(水・		596.7mm×335.6mm			
電源	<u> </u>	AC100V±10%、50 / 60Hz、1.1A			
消費電力	画面表示時	67W以下 (UCD機即は技体は フニレナミージャックケーデルは技体			
	省電力モード時	0.5W以下 (USB機器非接続時、ステレオミニジャックケーブル非接続 時、「EcoView Sense」:「オフ」設定時)			
	 電源オフ時	の.5W以下 (USB機器非接続時)			
		OW (USD(成奋升技术)			
信ロュカコシカ	主電源オフ時				
信号入力コネク	*	DVI-Dコネクタ(HDCP対応)			
		DisplayPortコネクタ(Standard V1.1a準拠、HDCP対応)			
		音声信号対応フォーマット			
		- 2chリニアPCM (32kHz / 44.1kHz / 48kHz / 88.2kHz / 96kHz)			
 デジタル信号(DVI)	TMDS (Single Link / Dual Link)			
音声出力	DVI) IDENTIC	「NID3(Single Link) Dual Link) スピーカー出力:1.0W+1.0W(8Ω、THD+N≦10%)			
		スピーガー出力:1.0W+1.0W(8Ω、1HD+N≦10%) ヘッドホン出力:2mW+2mW(32Ω、THD+N≦3%)			
ライン入力		入力インピーダンス: 44kΩ (typ.)			
		入力1 / C デンス・44KΩ (typ./			
プラグ&プレイホ		デジタル信号(DVI-D)入力時:VESA DDC 2B / EDID structure 1.3			
		デジタル信号(DisplayPort)入力時:VESA DisplayPort / EDID structure			
		1.4			
寸法(幅)×	本体	640mm×399.5~544.5mm×245.5mm			
(高さ) × (奥 行き)	本体(スタンドなし)	640mm×379mm×65mm			
質量	本体	約10kg			
	本体(スタンドなし)	約7.3kg			
 可動範囲	1	チルト角度: 上30°下0°			
PJ		スウィーベル角度: 右172°左172°			
		昇降: 195mm (チルト角度0°時は145mm)			
		ローテーション: 90°(時計回り)			
	温度	■ 動作温度範囲: 5°C~35°C			
ペガ木 T	سایح	輸送および保存温度範囲: -20°C~60°C			
		動作湿度範囲: 20%~80% R.H. (非結露状態)			
	小水区				
	 	輸送および保存湿度範囲: 10%~90% R.H. (非結露状態) 10%~50% R.H. (非結露状態) 10%			
	気圧 	動作気圧範囲: 700hPa~1060hPa			
		輸送および保存気圧範囲: 200hPa~1060hPa			

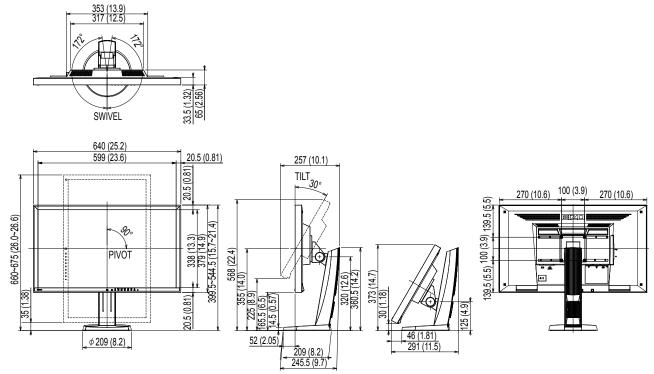
USB	規格	USB Specification Revision 2.0準拠		
	ポート	アップストリーム×1、ダウンストリーム×2		
		480Mbps (ハイスピード) 、12Mbps (フルスピード) 、1.5Mbps (ロースピード)		
	供給電源	ダウンストリーム: 最大500mA / 1ポート		

● 主な初期設定値

Auto EcoView	標準
EcoView Sense(エコビューセンス)	オフ
FineContrast(ファインコントラスト)モード	User1
画面サイズ	フルスクリーン
スムージング	3
パワーセーブ	オン
Ecoタイマー	オフ
言語選択	日本語
メニューポジション	中央
入力信号	マニュアル

● 外観寸法

単位:mm(インチ)



●オプション品

クリーニングキット	EIZO 「ScreenCleaner」

オプション品に関する最新情報は、当社のWebサイトを参照してください。

http://www.eizo.co.jp

6-6. 用語集

色温度

白色の色合いを数値的に表したものを色温度といい、K: Kelvin(ケルビン)で表します。炎の温度と同様に、画面は温度が低いと赤っぽく表示され、高いと青っぽく表示されます。

5000K: やや赤みがかった白色 6500K: 昼光色と呼ばれる白色 9300K: やや青みがかった白色

オーバードライブ

液晶画素の動作時にかける電位差を大きくすることによって、応答速度を向上させる技術で、一般 的に液晶テレビなどに用いられています。動画内に頻繁に現れる中間階調域の応答速度を向上させ ることにより、残像の少ない、くっきりとした立体感豊かな表示を提供します。

解像度

液晶パネルは決められた大きさの画素を敷き詰めて、その画素を光らせて画像を表示させています。この機種の場合は横2560個、縦1440個の画素がそれぞれ敷き詰められています。このため、2560×1440の解像度であれば、画像は画面全体(1対1)に表示されます。

ガンマ

一般に、モニターは入力信号のレベルに対して非直線的に輝度が変化していきます。これをガンマ特性と呼んでいます。画面はガンマ値が低いとコントラストが弱く、ガンマ値が高いとコントラストが強くなります。

ゲイン

赤、緑、青それぞれの色の値を調整するものです。液晶モニターではパネルのカラーフィルタに光を通して色を表示しています。赤、緑、青は光の3原色であり、画面上に表示されるすべての色は3色の組み合わせによって構成されます。3色のフィルタに通す光の強さ(量)をそれぞれ調整することによって、色調を変化させることができます。

DDC/CI (Display Data Channel / Command Interface)

VESAによって標準化された、コンピュータとモニター間で設定情報などを双方向にやりとりする ための国際規格です。

DisplayPort

パソコンや音響、映像機器などをモニターに接続する次世代デジタルAVインターフェースです。1本のケーブルで映像とともに音声も伝送できます。

DVI (Digital Visual Interface)

デジタルインターフェース規格の一つです。コンピュータ内部のデジタルデータを損失なくダイレ クトに伝送できます。

伝送方式にTMDS、コネクタにDVIコネクタを採用しています。デジタル信号入力のみ対応のDVI-D コネクタと、デジタル/アナログ信号入力可能なDVI-Iコネクタがあります。

DVI DMPM (DVI Digital Monitor Power Management)

デジタルインターフェースの省電力機能のことです。モニターのパワー状態についてはモニターオ ン(オペレーションモード)とアクティブオフ(省電力モード)が必須となっています。

HDCP (High-bandwidth Digital Content Protection)

映像や音楽などのデジタルコンテンツの保護を目的に開発された、信号の暗号化方式。

DVIコネクタやHDMIコネクタなどを経由して送信されるデジタルコンテンツを出力側で暗号化し 入力側で復号化することによりコンテンツを安全に伝送できます。

出力側と入力側の双方の機器がHDCP対応していないと、コンテンツを再生できない仕組みになっ ています。

sRGB (Standard RGB)

周辺機器間(モニター、プリンタ、デジタルカメラ、スキャナなど)の「色再現性、色空間」を統 一する目的で成立した国際基準のことです。インターネット用の簡易的な色合わせの手段として、 インターネットの送り手と受け手の色を近い色で表現できます。

TMDS (Transition Minimized Differential Signaling)

デジタルインターフェースにおける、信号伝送方式の一つです。

付録

商標

DisplayPortコンプライアンスロゴ、VESAはVideo Electronics Standards Associationの登録商標です。
Windows Windows Vista Windows Media SOL Server Xbox 360は米国Microsoft Corporationの

Windows、Windows Vista、Windows Media、SQL Server、Xbox 360は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Apple、Mac、Macintosh、iMac、eMac、Mac OS、MacBook、PowerBook、ColorSync、QuickTime、iBookはApple Inc.の登録商標です。

Adobe、Adobe AIR、Acrobat、PhotoshopはAdobe Systems Incorporated(アドビーシステムズ社)の 米国およびその他の国における登録商標です。

PowerPCはInternational Business Machines Corporationの登録商標です。

PentiumはIntel Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

AMD Athlon、AMD OpteronはAdvanced Micro Devices, Inc.の商標です。

GRACoL、IDEAllianceはInternational Digital Enterprise Allianceの登録商標です。

ColorVision、ColorVision Spyder2はDataColor Holding AGの米国における登録商標です。

Spyder3はDataColor Holding AGの商標です。

Eye-One、ColorMunki、X-RiteはX-Rite Incorporatedの米国および/またはその他の国における登録商標または商標です。

TouchWareは3M Touch Systems, Inc.の商標です。

NextWindowはNextWindow Ltd.の商標です。

RealPlayerはRealNetworks, Inc.の登録商標です。

NECは日本電気株式会社の登録商標です。PC-9801、PC-9821は日本電気株式会社の商標です。

プレイステーション、PlayStation、PSP、PS3は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。

Japan Color、ジャパンカラーは社団法人日本印刷産業機械工業会および社団法人日本印刷学会の日本登録商標です。

JMPAカラーは社団法人日本雑誌協会の日本登録商標です。

ENERGY STARは米国環境保護庁の米国およびその他の国における登録商標です。

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia InterfaceおよびHDMIロゴは、HDMI Licensing, LLCの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

EIZO、EIZOロゴ、ColorEdge、DuraVision、FlexScan、FORIS、RadiForce、RadiCS、RadiNET、Raptor、ScreenManagerは株式会社ナナオの日本およびその他の国における登録商標です。

C@T-one、FlexViewは株式会社ナナオの日本登録商標です。

ColorNavigator、EIZO EasyPIX、EcoView NET、EIZO ScreenSlicer、i・Sound、Screen Administrator、UniColor Proは株式会社ナナオの商標です。

その他の各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

ライセンス

この製品上で表示される文字には、株式会社リコーが制作したビットマップフォント丸ゴシックボールドを使用しています。

ENERGY STAR

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、この製品が国際エネルギー スタープログラムの基準に適合していると判断します。



VCCI

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、 この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがありま す。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

また、製品の付属品(ケーブルを含む)や当社が指定するオプション品を使用しない場合、VCCIの技術 基準に適合できない恐れがあります。

VCCI-B

その他規格

この装置は、社団法人 電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格 を満足しております。しかし、規格の基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあ

この装置は、高調波電流を抑制する日本工業規格JIS C 61000-3-2に適合しております。

TCO

この製品は、オフィス機器の安全性、エルゴノミクス、環境などに関するTCO規格を取得しています。 規格の概要は当社のWebサイトを参照してください。

http://www.eizo.co.jp

关于电子信息产品污染控制标识



本标识根据「电子信息产品污染控制管理办法」,适用于在中华人民共和国销售的电子信息产品。标识中央的数字为环保使用期限的年数。只要您遵守该产品相关的安全及使用注意事项,在自制造日起算的年限内,不会产生对环境污染或人体及财产的影响。上述标识粘贴在机器背面。

• 有毒有害物质或元素的名称及含量

17-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-1						
部件名称			有毒有害物			
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr (VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
印刷电路板	×	0	0	0	0	0
机箱	0	0	0	0	0	0
液晶显示器	×	0	0	0	0	0
其他	×	0	0	0	0	0

- 〇:表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求以下。
- ×:表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求。 (企业可在此处,根据实际情况对上表中打"×"的技术原因进行进一步说明)

アフターサービス

本製品のサポートに関してご不明な場合は、エイゾーサポートにお問い合わせください。エイゾーサポート 一覧は別紙の「お客様で相談窓口ので案内」に記載してあります。

保証書について

- この製品の保証書はセットアップガイド(裏面)にあります。必要事項をご記入の上、購入日が分 かる書類(レシートなど)とともに保管してください。
- ・当社では、本製品の補修用部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製品の製造終了後、 最低 7 年間保有しています。補修用部品の最低保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理 可能な場合がありますので、エイゾーサポートにご相談ください。

修理を依頼されるとき

- ・ 保証期間中の場合
 - 保証書の規定に従い、エイゾーサポートにて修理または交換をさせていただきます。お買い求めの 販売店、またはエイゾーサポートにご連絡ください。
- ・保証期間を過ぎている場合 お買い求めの販売店、またはエイゾーサポートにご相談ください。修理範囲(サービス内容)、修 理費用の目安、修理期間、修理手続きなどを説明いたします。

修理を依頼される場合にお知らせいただきたい内容

- お名前、ご連絡先の住所、電話番号 /FAX 番号
- お買い上げ年月日、販売店名
- 製品名、製造番号 (製造番号は、本体の背面部のラベル上に表示されている 8 桁の番号です。 例)S/N 12345678)
- ・使用環境(コンピュータ / グラフィックスボード /OS、システムのバージョン / 表示解像度など)
- 故障または異常の内容(できるだけ詳細に)

修理について

修理の際に当社の品質基準に達した再生部品を使用することがありますのであらかじめご了承くだ さい。

製品回収、リサイクルシステムについて

- ・パソコン及びパソコン用モニターは「資源有効利用促進法」の指定再資源化製品に指定されており、 メーカーは自主回収及び再資源化に取り組むことが求められています。当社は、使用済みモニター の回収、リサイクル体制を構築しており、お客様が本製品をご使用後に廃棄する際は次の要領でお 引き取りしています。
- なお、詳細な情報については、当社の Web サイトもあわせて参照してください。 (http://www.eizo.co.jp)

● 法人のお客様

本製品は、法人のお客様が使用後産業廃棄物として廃棄される場合、有償で業界団体「パソコン 3R推進協会」がお引き取りいたします。当社のWebサイトよりお申し込みください。 (http://www.eizo.co.jp)

● 個人のお客様

PCリサイクルマークの無償提供について

本製品は、PCリサイクル対象製品です。当社では、本製品をご購入いただいた個人のお客様にPC リサイクルマークを無償でご提供しております。ご購入後すぐに、次のWebサイトからお申し込みください。

マークは本体背面部のラベルの近くに貼り付けてください。

情報機器リサイクルセンター

Webサイト: http://www.pc-eco.jp

※「PCリサイクルマーク申込」からお入りください。

(回収担当窓口は、情報機器リサイクルセンターにて対応いたします。)

申し込みには、本体の背面部のラベル上に記載されている製品名と製造番号が必要となります。

PCリサイクルマークについて



個人のお客様が、このマークが付いた当社製品の回収を情報機器リサイクルセン ターにご依頼いただいた場合は、お客様に料金を負担いただくことなく回収、再資 源化いたします。

お問い合わせ

本件に関するお問い合わせは、情報機器リサイクルセンターまでお願いいたします。

情報機器リサイクルセンター

電話:0120-345-989

月曜日~金曜日(祝日及び年末年始を除く)9:00~17:00



(U.M-EV2736W)